様式第３号（第３９条関係）

動産り災申告書

|  |
| --- |
| 年　　月　　日（宛先）前橋市　　消防署長申告者　住　　所氏　　名職　　業電話番号 |
| １ | り災年月日 | 年　　月　　日 | り災物件と申告者との関係 | 所有者・管理者・ 占有者 |
| り災場所 | 丁目　　　　番　　　　号番地 |
| ２ | 世帯員 | 氏　　　名 | 続 柄 | 年齢 | 性　別 | 氏　　　名 | 続 柄 | 年齢 | 性　別 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
|  |  |  | 男・女 |  |  |  | 男・女 |
| ３ | 火災保険 | 契約会社 | 契約年月日 | 保険金額（万円） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| ４ | り　　　　災　　　　物　　　　件 |
| 品　　　　　　名 | 数量 | り　災　別 | 購入時金額 | 購 入 年 月 | 備　考 |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |
|  |  | 焼・消・爆 |  |  |  |

（裏）

動産り災申告書記載要領

（１の項）

り災物件と申告者との関係は、当てはまるものを○で囲んでください。

（２の項）

同居している方、すべて記入してください。

（３の項）

１　火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入してください。

２　保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

（４の項）

１　品名及び数量の欄は、品名及び購入年月ごとに数量を記入してください。

例）

ズボン５、背広３、机２、テレビ１、洋服ダンス３、じゅうたん１など

２　り災別の欄は、当てはまるものを○で囲んでください。

(1) 焼：火災の火炎、高熱等によって焼けた、壊れた、すすけた、変質したものなど（「焼き焼損」という。）

(2) 消：消火のために受けた水損、破損、汚損など（「消火損害」という。）

(3) 爆：爆発により、壊れたものなど（焼き損害及び消火損害以外のもの）

３　り災物品が多く本申請書に記載しきれない場合は、続紙を使用してください。

なお、その際申告書左すみに割印を押してください。

備考

１　この申告書は、消防法第３４条に基づいて提出を求めるものです。

２　この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに提出してください。

３　この申告書は、り災した日から起算して７日以内に提出してください。

４　あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。

５　この申告書でわからないことがありましたら、下記消防署までご連絡ください。

前橋市　　消防署

電　話